



ぱんだぐみだより



令和6年12月27日

園庭を吹き抜ける風も冷たくなり、木々の葉っぱも寒そうに揺れて舞っています。冷たい風が吹くと、思わず背中を丸めてしまいそうになりますが、子どもたちは寒さを吹き飛ばす勢いで、かけっこや遊具等で、元気いっぱい遊んでいます。

子どもたち一人ひとりが心も体も大きく成長し、行事を通してクラスの団結も生まれた9か月間。そんなぱんだ組をいつも温かく見守ってくださり、心より感謝申し上げます。来年も引き続き、子どもたちの笑顔がたくさん見られるような保育を行っていきたいと思います。



発表会

おうちの人に見てもらふことを楽しみに、発表会の活動に励んでいた子どもたち。最初は恥ずかしくて、小さな声しか出ていなかったのですが、回数を重ねるごとに自信をもっていく姿が見られました。当日は、舞台の上で少し緊張しながらも、がんばっている姿に胸がいっぱいになりました。この経験を経て、さらに大きく成長した子どもたちの、これからの活躍が楽しみです。最後まで、子どもたちの姿を温かく見守って頂きありがとうございました。

今月の絵本

「10ぴきのかえるのおしょうがつ」

PHP 研究所

気持ちよく冬ごもりをしていたカエルたちは、「ぺったんぺったん」という音で目を覚ましました。外では、野ネズミがお正月のおもちつきのまっ最中。カエルたちは「お正月ってなんだろう？」と物知り図鑑で調べ始めます。お正月の行事やあそびが、わかりやすく描かれています。



クリスマスツリー

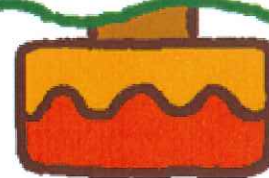
今年は、本物のもみの木を使ったクリスマスツリーを玄関に飾らせていただきました。もみの木を初めて見た人も多かったのではないのでしょうか。本物の木の温かさを感じることができたと思います。

ぱんだ組の前にも、もみの木の枝を使って小さいクリスマスツリーとリースを作りました。「きれいな飾りをつけよう」「サンタさんも見てくれているかな」と盛り上がっていました。

今月の歌

- ・ゆき
- ・コンコンシャンのうた
- ・たこのうた

などを歌いたと思います。



おねがい

★クリスマスやお正月などのイベント満載な冬休みに、子どもたちは胸を躍らせています。冬休み中の様々な行事を楽しむためにも、食事や睡眠など規則正しい生活を心がけましょう。

★着替えを持ち帰ります。中身を確認して、また年始に持ってきてください。